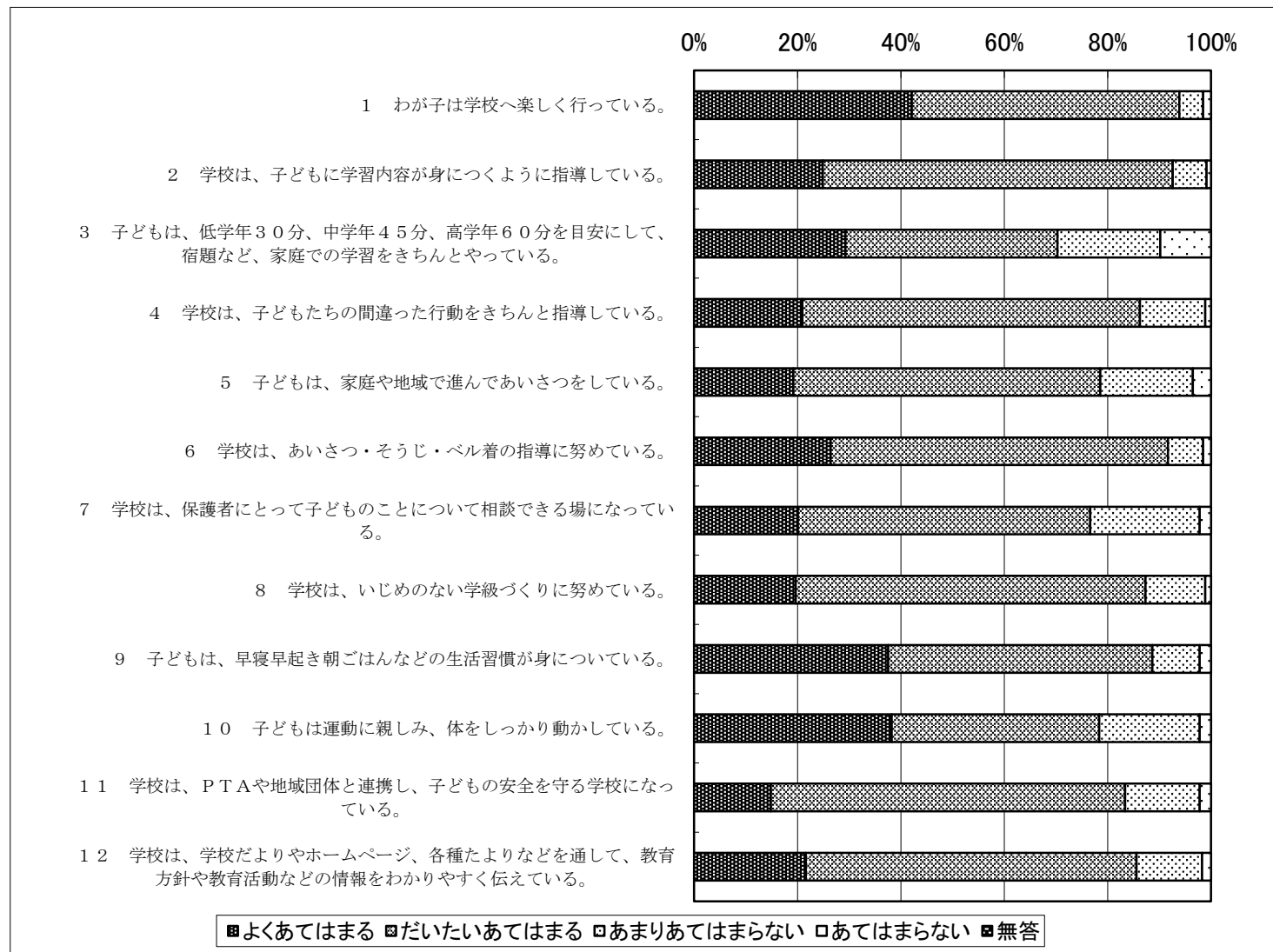


令和4年度 保護者・児童アンケート集計結果

令和4年11月22日～11月29日実施

昨年の11月にはアンケートに協力頂きありがとうございました。アンケートの結果については、児童、保護者ともに「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」を肯定的評価、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」を否定的評価と捉えて結果についてまとめています。

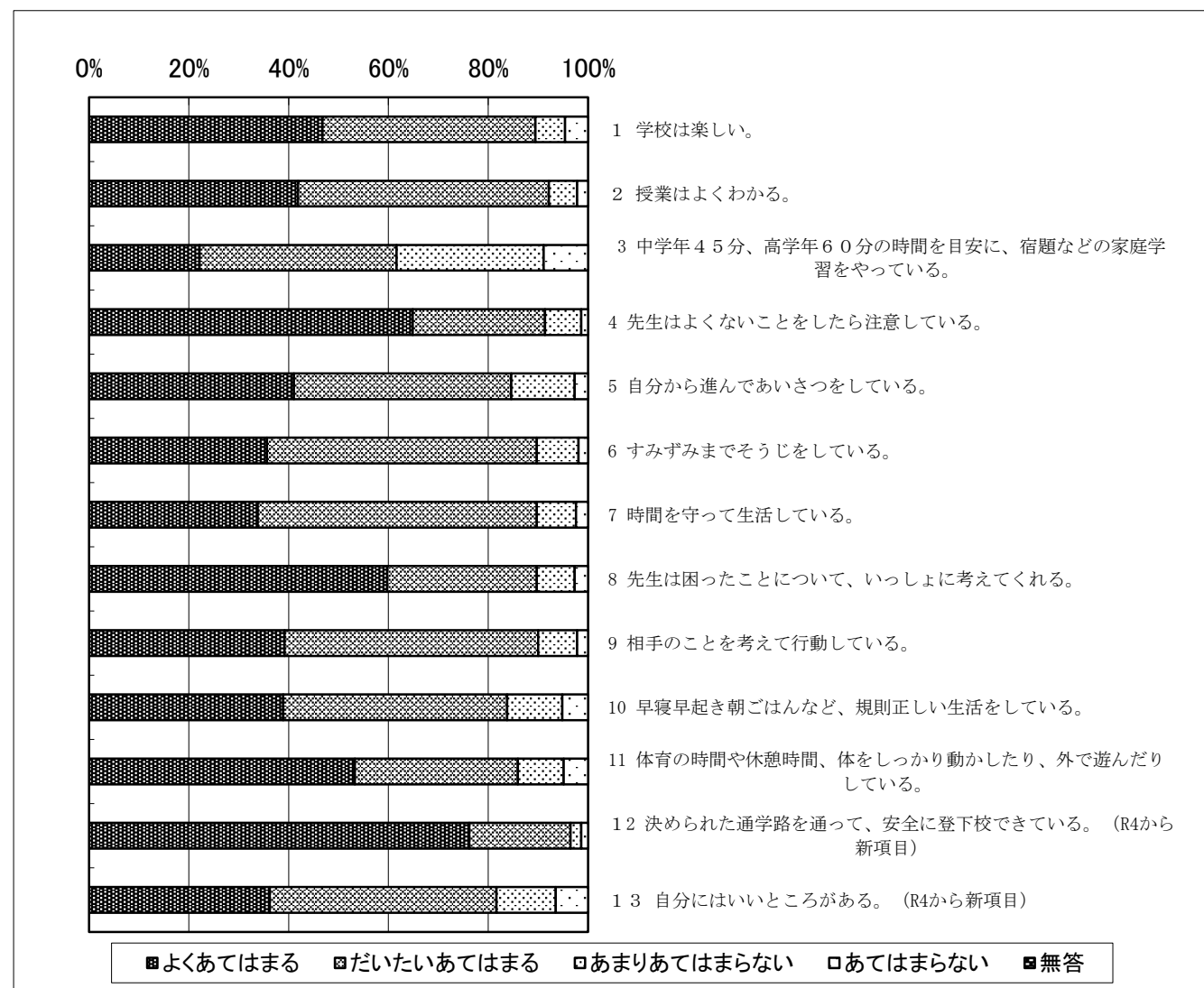


保護者アンケート 回収数 458人/553人 回収率83%

【結果のまとめ】

【全体】・保護者アンケートの回収率は83%（昨年度56.2%）でした。アンケート回答へのご協力ありがとうございました。
 ・児童アンケートは3年生以上に実施し、回収率は98%（昨年度は99%）でした。
 ・保護者アンケートの項目の中で肯定的評価の割合が最も多かったのは、「1.我が子は、学校へ楽しく行っている。」で肯定的評価の割合が93.8%でした。（昨年度96.2%）これに対応して児童アンケートの「1.学校は楽しい。」の結果は、89.5%でした。（昨年度92.5%）学校だより3月号裏面でもグラフで掲載したとおり、多くの項目において、昨年度より肯定的評価の割合がやや低くなりました。しかしながら、この水準を保っているのは保護者、地域の皆様の温かいご支援のおかげであると感謝申し上げます。

【学習面】・保護者「2.学校は、子どもに学習内容が身につくように指導している。」(92.5%)に対して「2.授業はよくわかる。」(92.1%)と約90%の値です。児童の評価が昨年度同様高い水準に達したことは、めあてや振り返りの定着、学び合い学習やICT機器の学習場面での効果的な活用等が進んできたものと考えます。一方家庭学習については、保護者70.3%、児童61.6%と低い値を示しています。児童は昨年度の68.3%から低い数値になったことを考えると、宿題の出し方や保護者の方々との共通理解を進め、改善していく必要を感じます。



児童アンケート 回収数 370人/377人 回収率 98%

【生徒指導面】保護者「4.学校は、子どもたちの間違っただ行動をきちんと指導している。」(86.2%)に対し児童「4.先生はよくないことをしたら注意している。」(91.4%)また、保護者「8.学校は、いじめ等がない学級づくりに努めている。」(87.3%)に対し、「9.相手のことを考えて行動している。」(90%)の値です。報連相を徹底した組織対応が浸透してきていることが窺えますが、学校としては保護者、児童共に100%を目指したいところです。一方、保護者「7.学校は、保護者にとって子どものことについて相談できる場になっている。」について、昨年(76.7%)と同等の76.6%であり、学校と保護者が協力して児童の成長を支えるうえで、さらなる連携が必要であると考えます。

【基本的な生活習慣】・保護者、児童共通(5.あいさつ 9.早寝、早起き、朝ごはん 10.運動)については80%前後で推移していましたが、今年度はあいさつが90%近くに上昇したことは特筆すべきであると思われます。毎朝、校門前であいさつをしても、大きくてはきはきとした声に、1日の始まりを感じました。引き続き、学校と家庭が連携して声かけを進めていきたいと思います。

【保護者・地域連携】保護者アンケートの項目で、「11.学校は、PTAや地域団体と連携し、子どもの安全を守る学校になっている。」で83.4%でした。（昨年度87.9%）登下校における見守り活動等において地域と保護者が共に協力し、温かく行動していただいていることへの評価であると考えられます。引き続きよろしく願います。新型コロナウイルス感染症対策が緩和されつつあります。今後、地域の皆様に児童がお世話になる機会も増えてくるかと思えます。その際には、児童の笑顔を南郷学区のあちこちで見ることができるようご支援願います。